

# 令和7年度工事成績評定要領等の改定概要

## I 改定理由等

- ・ 島根県工事成績評定要領は、品確法の改正に伴う平成22年度の大規模改定以降、文言の軽微な修正を中心に適宜改定しているが、今般国の改定状況を参考に働き方改革に配慮した改定を行うこととした。
- ・ あわせて、工事成績評定の考え方・要点・手続き方法等について受発注者で共有できるよう、新たに工事成績評定の手引きを作成した。

## II 工事成績評定要領

### 1. 要領本文

- ・ 工事特性の実施状況の提出を削除。
- ・ 評定通知に関する部分を、通知公表規程にまとめた。
- ・ 評定の修正、再説明について記載。その他、文言を整理。

### 2. 様式等の主な改定部分

#### (1) 工事成績採点表（様式第1号）

- ・ 評価の表記（アルファベット）を、小文字から大文字に変更。  
5段階評価 **a,b,c,d,e** → **A,B,C,D,E**  
7段階評価 **A,a,B,b,c,d,e** → **A,a,B,b,C,D,E**
- ・ 2－II 工程管理、2－III 安全対策（いずれも総括監督員）、2－I 施工管理（検査員）の評価段階数を7から5に変更。
- ・ 3－II 品質（検査員）の **a,b** の点数を変更。
- ・ 6 社会性等の評価を、総合判断に変更。

#### (2) 通知公表規程

- ・ 名称を、要領から規程に変更。
- ・ 評定要領本文と重複する部分を整理。
- ・ 説明の手続きについて、別規程を参照するよう明記。
- ・ その他、文言、様式を整理。

#### (3) 評価委員会規程

- ・ 適用工事（発注機関）毎に4つに分かれていた規程を1つに集約し、委員の構成を表に整理。

#### (4) 考査項目別運用表

##### ①工種の追加

- ・ 3－Ⅱ品質、3－Ⅲ出来ばえ（いずれも検査員）に3工種を追加。  
追加工種 「グラウンドアンカー工事、切土補強（鉄筋挿入）工事」  
「補強土壁工事」「獣害防止柵設置工事」

##### ②判断基準等

- ・ 5 創意工夫（監督員及び主任監督員）のキーワード数及び上限、項目毎の加点を変更。
- ・ 6 社会性等（総括監督員）を総合判断に変更。  
※ 創意工夫、社会性等の様式を簡素化し、提案数に上限（各5件）を設定。

##### ③評価対象項目

- ・ 国の改定状況及び本県の評定状況を基に、全ての考査項目、品質・出来ばえの全工種を見直し（結果として変更のない考査項目・工種も多い）。
- ・ 創意工夫のその他や社会性等に分散していた加点項目（ICT、しまハツ、CCUS）を、創意工夫にまとめて項目立てした。  
※ ICT、しまハツ、CCUS、週休2日の加点方法について、わかりやすく整理した「加点措置要領」を作成。

### Ⅲ 工事成績評定の手引き等

- ・ 工事成績評定の考え方・要点・手続き方法等について、受発注者が認識を共有するため新たに手引きを作成。